

平成 26 年 1 月期（平成 25 年 1 月 21 日～平成 26 年 1 月 20 日）決算短信

平成 26 年 3 月 5 日

フ ァ ン ド 名 純パラジウム上場信託（現物国内保管型）

上場取引所 東証

コ ー ド 番 号 1543

連 動 対 象 指 標 東京商品取引所におけるパラジウム 1 グラムあたりの先物価格を、一定の貴金属業者の提示するフォワードレートで現在価値に引き直した価格に基づくパラジウム地金の標準純度質量 10 グラムあたりの価格

主 要 投 資 資 産 パラジウム地金

売 買 単 位 1 口

発 行 会 社 三菱UFJ 信託銀行株式会社 URL <http://kikinzoku.tr.mufg.jp/>

代 表 者 名 取締役社長 若林 辰雄

問 合 せ 先 任 者 証券代行部 百本 達也 T E L (03)6214-6573

有価証券報告書提出予定日 平成 26 年 4 月 18 日

分配金支払開始予定日 原則として分配金はありません

I ファンドの運用状況

1. 平成 26 年 1 月期の運用状況（平成 25 年 1 月 21 日～平成 26 年 1 月 20 日）

(1) 資産内訳

(千円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	千円	%	千円	%	千円	%
26 年 1 月期	403,304	(100.3)	△1,282	(△0.3)	402,022	(100.0)
25 年 1 月期	586,763	(100.2)	△1,309	(△0.2)	585,453	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	口	口	口	口
26 年 1 月期	37,380	0	11,500	25,880
25 年 1 月期	38,052	1,828	2,500	37,380

(3) 純資産

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1 口当たり純資産 (③/当計算期間末発行済口数)
	千円	千円	千円	円
26 年 1 月期	415,927	13,905	402,022	15,534.08
25 年 1 月期	587,552	2,098	585,453	15,662.22

2. 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更

無

② ①以外の会計方針の変更

無

Ⅱ 財務諸表等

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

科目	期別	前計算期間末 平成 25 年 1 月 20 日現在	当計算期間末 平成 26 年 1 月 20 日現在
資産の部			
流動資産			
銀行勘定貸		789	12,622
流動資産合計		789	12,622
固定資産			
投資その他の資産 (※1)		586,763	403,304
固定資産合計		586,763	403,304
資産合計		587,552	415,927
負債の部			
流動負債			
未払金		1,375	1,348
未払消費税等		723	12,557
流動負債合計		2,098	13,905
負債合計		2,098	13,905
純資産の部			
元本等			
元本 (※2, 3)		596,592	413,050
利益剰余金			
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金 (※3)		△ 11,138	△ 11,028
利益剰余金合計		△ 11,138	△ 11,028
元本等合計		585,453	402,022
純資産合計		585,453	402,022
負債純資産合計		587,552	415,927

(2) 損益計算書

(単位：千円)

科目	期別	前計算期間 自 平成 24 年 1 月 21 日 至 平成 25 年 1 月 20 日	当計算期間 自 平成 25 年 1 月 21 日 至 平成 26 年 1 月 20 日
営業収益			
その他の事業収益 (※1)		161	1,511
営業収益合計		161	1,511
営業費用			
受託者報酬		3,188	3,458
その他費用		1,808	1,858
その他の事業費用 (※2)		211	-
営業費用合計		5,208	5,317
営業損失 (△)		△ 5,046	△ 3,805
営業外収益			
受取利息		0	1
営業外収益合計		0	1
経常損失 (△)		△ 5,046	△ 3,804
税引前当期純損失 (△)		△ 5,046	△ 3,804
当期純損失 (△)		△ 5,046	△ 3,804

（３） 注記表

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1 投資その他の資産の評価基準及び評価方法	移動平均法による原価法により評価を行っております。
2 その他	本信託における消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

（貸借対照表に関する注記）

※1 投資その他の資産は、信託約款第7条に定める本信託の信託財産であるパラジウム地金であります。

※2 元本は、「財務諸表等規則」第61条に定める資本金であります。

※3 元本及び利益剰余金の変動

当計算期間（自 平成24年1月21日 至 平成25年1月20日）

(単位：千円)

	元本等			元本等合計	純資産合計
	元本	利益剰余金	利益剰余金 合計		
		その他利益剰余金			
		繰越利益剰余金			
当期首残高	609,650	△6,795	△6,795	602,855	602,855
当期変動額					
設定	26,842	—	—	26,842	26,842
転換	△39,900	703	703	△39,197	△39,197
当期純損失 （△）	—	△5,046	△5,046	△5,046	△5,046
当期変動額 合計	△13,058	△4,343	△4,343	△17,401	△17,401
当期末残高	596,592	△11,138	△11,138	585,453	585,453

（単位：千円）

純パラジウム上場信託（現物国内保管型）（1543）平成 26 年 1 月期決算短信

当計算期間末（平成 26 年 1 月 20 日）

- ※1 投資その他の資産は、信託約款第 7 条に定める本信託の信託財産であるパラジウム地金であります。
 ※2 元本は、「財務諸表等規則」第 61 条に定める資本金であります。
 ※3 元本及び利益剰余金の変動
 当計算期間（自 平成 25 年 1 月 21 日 至 平成 26 年 1 月 20 日）

（単位：千円）

	元本等			元本等合計	純資産合計
	元本	利益剰余金	利益剰余金 合計		
		その他利益剰余金			
		繰越利益剰余金			
当期首残高	596, 592	△11, 138	△11, 138	585, 453	585, 453
当期変動額					
設定	—	—	—	—	—
転換	△ 183, 542	3, 914	3, 914	△ 179, 627	△ 179, 627
当期純損失 (△)	—	△3, 804	△3, 804	△3, 804	△3, 804
当期変動額 合計	△ 183, 542	110	110	△ 183, 431	△ 183, 431
当期末残高	413, 050	△ 11, 028	△ 11, 028	402, 022	402, 022

（損益計算書に関する注記）

前計算期間 自 平成 24 年 1 月 21 日 至 平成 25 年 1 月 20 日	当計算期間 自 平成 25 年 1 月 21 日 至 平成 26 年 1 月 20 日
※1 その他の事業収益とは、委託者への信託財産の売却による利益であります。	※1 その他の事業収益とは、信託約款第 23 条に基づく信託財産の売却による利益であります。
※2 その他の事業費用とは、委託者への信託財産の売却による損失であります。	※2 その他の事業費用とは、信託約款第 23 条に基づく信託財産の売却による損失であります。

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

（1）金融商品に対する取組方針

本信託は、パラジウム地金を信託財産とした信託に係る受益権を金融商品取引所に上場し、受益者の投資に資するよう受託者が主としてパラジウム地金を信託財産として管理及び処分することを目的としており、受託者による信託財産の運用は行っておりません。

（2）金融商品の内容及びリスク

①銀行勘定貸

銀行勘定貸とは、信託財産に属する金銭を受託者の銀行勘定で運用することをいいます。銀行勘定貸には信用リスクがあり、運用先である受託者の信用状況が悪化した場合、投資した金銭の一部または全部が毀損することがあります。

②未払消費税等

転換等により委託者等にパラジウム地金の引渡し（譲渡）を行った際に、当該委託者等から受取った消費税等相当額であり、1 年以内に納付する予定であります。

（3）金融商品に係るリスク管理体制

本信託では、受託者による信託財産の運用は行っておらず、該当事項はありません。

Ⅱ 金融商品の時価等に関する事項

（1）貸借対照表計上額の時価との差額

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次の通りです。

（単位：千円）

	前計算期間末 (平成 25 年 1 月 20 日)		
	貸借対照表計上額	時価	差額
①銀行勘定貸	789	789	—
資産計	789	789	—
②未払消費税等	723	723	—
負債計	723	723	—

（単位：千円）

	当計算期間末 (平成 26 年 1 月 20 日)		
	貸借対照表計上額	時価	差額
①銀行勘定貸	12,622	12,622	—
資産計	12,622	12,622	—
②未払消費税等	12,557	12,557	—
負債計	12,557	12,557	—

（2）時価の算定方法

前計算期間末 平成 25 年 1 月 20 日	当計算期間末 平成 26 年 1 月 20 日
①銀行勘定貸 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。 ②未払消費税等 短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額に拠っております。	同左

純パラジウム上場信託（現物国内保管型）（1543）平成 26 年 1 月期決算短信

（３）金銭債権及び満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

前計算期間末（平成 25 年 1 月 20 日）
該当事項はありません。

当計算期間末（平成 26 年 1 月 20 日）
該当事項はありません。

（関連当事者との取引に関する注記）

前計算期間 自 平成 24 年 1 月 21 日 至 平成 25 年 1 月 20 日										
種類	会社 等の 名称	所在地	資本金又は 出資金 (千円) (平成 24 年 12 月末現在)	事業の 内容	議決権等の 所有(被所 有)割合 (%)	関連 当事者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千 円)
主要 受益者	三菱 商事 (株)	東京都 千代田区	204,446,667	商社	(被所有) 7.31	信託財産 の受託	追加設定 (注 3)	26,842	—	—
						信託財産 の売却	パラジウム 地金の売却 (注 4) 売却代金 売却益 売却損	4,928 161 211	—	—
						信託財産 の転換	パラジウム 地金の転換 (注 5) 転換元本	39,900	—	—

- 注 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。
 2 当計算期間の全取引を記載しております。
 3 パラジウム地金の追加設定については、信託約款第 6 条に定める取引条件に拠っております。
 4 パラジウム地金の売却については、信託約款第 23 条に定める取引条件に拠っております。
 5 パラジウム地金の転換については、信託約款第 46 条に定める取引条件に拠っております。

純パラジウム上場信託（現物国内保管型）（1543）平成 26 年 1 月期決算短信

当計算期間 自 平成 25 年 1 月 21 日 至 平成 26 年 1 月 20 日										
種類	会社等の名称	所在地	資本金又は出資金 (千円) (平成 25 年 12 月末現在)	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合 (%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
主要受益者	三菱商事(株)	東京都千代田区	204,446,667	商社	—	信託財産の売却	パラジウム地金の売却 (注 3) 売却代金 売却益 売却損	694 171 —	—	—
						信託財産の転換	パラジウム地金の転換 (注 4) 転換元本	39,900	—	—
主要受益者	三菱商事 RtM ジャパン(株)	東京都千代田区	3,143,062	商社	(被所有) 15.20	信託財産の売却	パラジウム地金の売却 (注 3) 売却代金 売却益 売却損	4,648 1,340 —	—	—

注 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

2 平成 25 年 4 月 1 日付で、本信託のカストディアンとしての地位及び権利義務を三菱商事 RtM ジャパン株式会社が承継致しました。同日付で、三菱商事株式会社は主要受益者でなくなり、関連当事者に該当しないこととなったため、取引金額は、関連当事者であった期間の全取引について記載しております。また、新たに三菱商事 RtM ジャパン株式会社が主要受益者となり、関連当事者に該当することになったため、取引金額は関連当事者である期間の全取引について記載しております。

3 パラジウム地金の売却については、信託約款第 23 条に定める取引条件に拠っております。

4 パラジウム地金の転換については、信託約款第 46 条に定める取引条件に拠っております。

(1 口当たり情報に関する注記)

(単位：円)

前計算期間 自 平成 24 年 1 月 21 日 至 平成 25 年 1 月 20 日		当計算期間 自 平成 25 年 1 月 21 日 至 平成 26 年 1 月 20 日	
1 口当たり純資産額	15,662.22	1 口当たり純資産額	15,534.08
1 口当たり当期純損失 (△)	△130.31	1 口当たり当期純損失 (△)	△123.27

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。